衣理クリニック表参道 表参道

エリクリニックオモテサンドウ

デザイン力の高いヒアルロン酸注射で美女から高い支持を獲得する名医

表参道駅からすぐの場所にあるビルの4、5階を占める。クリニックの受付スペースを飾るロゴは「身体の内側・外側の双方から美しさを引き出す」という衣理先生の願いが込められたもの。

美容皮膚科医であり、また内科医としても豊富な臨床経験を持つ片桐衣理先生。外からの即効的なアプローチに加え、身体の中からの美しさを目指す根本的な治療から"生涯にわたる美のパートナードクター"と信頼され、親子2世代で通う人も多い。片桐先生が最も得意とするのがヒアルロン酸注射、ボトックス注射、メソセラピーなどの注入療法。とくにヒアルロン酸注射は美的センスを伴うデザイン力の高さから「見た目の仕上がりが自然で理想的！」と高いリピート率を誇る。注入時の痛みや注入後のダウンタイムを可能なかぎり抑える、患者を慮る心配りもうれしい。女心がときめくエレガントな個室も完備。治療への緊張感も和らぎ、安心感の中でゆったりと施術を受けられる。

女磨き3カ条

1. 美への高い意識を持つ
2. まずは自分と対話する（どうなりたいのか）
3. 情報収集を怠らない

美容皮膚科・内科医。長い臨床経験に根ざした安全かつ効果的なアプローチと繊細で独創のヒアルロン酸注射のセンスで国内外の著名人からも信頼が厚いアンチエイジング治療の駆け込み寺的存在。日本内科学会・日本美容外科学会・日本抗加齢医学会評議員・日本毛髪再生研究会会長。

「無針メソfor FACE」は針を使わない無痛のアンチエイジングメニュー。特殊な電波パルスによって衣理先生がブレンドした美肌成分を肌の深部まで送り込む。針が苦手という方にも安心でおすすめ。

SHOP DATA

tel●03-5786-1155
東京都港区北青山3-5-30
入溪ビル4-5F
10:00〜19:00
●徒歩として本と第1-2-3日
表参道駅より徒歩1分
●カード可
●完全予約制
●ヒアルロン酸注射・注入、無針メソ、育毛メソEX、Beauty点滴ほか
http://www.eri-clinic.com

Power-up Point
ココが磨かれる！

★注入によるプチ整形

衣理先生が独自に開発したヒアルロン酸注射は、一人ひとりの顔立ちや表情を見極め、高さ、カーブ、ラインを最適にデザインする。眉間のシワも、筋肉の動きをコントロールすることで、見事に解決！

眉間へのカの入れ方はわずと変えていません！長年の悩みだった眉間のシワが解消され、人になる第一印象が朗やかに。

ヒアルロン酸注入療法を行う衣理先生。先生のデザイン力の高さは有名で、「先生におまかせします」という女性も多い。また、注入時の痛みを極力抑える工夫および女性ドクターならではの気配りもうれしい。

個室はまさに全が願かれる、輝きに満ちた夢の空間。ラグジュアリーなインテリアでまとめられた個室では、無針メソfor Faceやbeauty点滴を行いながら同時にリフレクソロジーができるなど、なんとも贅沢なオリジナルメニューが受けられる。

人気のアンチエイジングメニュー「ダーマローラー」。極細針がついた医療用ローラーを肌表面に転がして細かい穴を開け、皮膚のコラーゲン産生を促す。毛穴、ニキビ跡など肌全体のリニューアルに効果的な治療法。

徹底した保湿によって肌の基礎体力を根本から立て直す「イースペシャル」。美容液一本分を凝縮した贅沢なモイスチャーマスクは、顔に使用した後、ボディにも使用できるすぐれもの。

オンとオフを上手に切り替え 仕事と家庭に全力を注ぐ パーフェクトビューティー

衣理クリニック表参道
院長
片桐衣理さん

ドクターとしての多忙な日々

その人がそこに佇むだけで、場がぱっと華やぎ、陽光が射したかのような輝きに満ちる。片桐衣理先生とはそんなオーラのある女性だ。現在の白く透明感あふれる美肌からは想像もつかないが、10代の頃は色黒な肌に悩み、コンプレックスを克服するために医師を目指したという。そんな衣理先生だから、1回のカウンセリングに約30分を費やして、患者一人ひとりの声に耳を傾ける診療への姿勢が生まれた。患者のほとんどが「先生におまかせします」というほど、女性が信頼を寄せるパートナードクターである衣理先生は、いったん診療に入ると分刻みのスケジュールをこなすハードな日常を送っている。

オンとオフを入浴でリセット

衣理先生の一日は朝の入浴から始まる。「朝は必ず熱いお湯で入浴して気持ちを仕事モードに切り替えます。きょうもがんばるゾと、一日のスケジュールをシミュレーションするのです」。

クリニックに到着したら、全身全霊の力で仕事に取り組む。最新の施術や機械はまずは自分自身の身体で試すなど、クリニックのすべてに責任を追うのだ。そんな衣理先生も仕事を終え、帰宅したら、母として、一人の女性としての時間を過ごすため、オフタイムへとリセットする。「夜、入浴する前までに翌日しなければならないことを紙に書き出し、その後はいっさい仕事のことは考えません。頭を仕事から切り離し、質のよい睡眠をとって心身を休ませることへと精神を集中します」。仕事一筋でもなく、プライベート一筋でもない、潔いメリハリのあるライフスタイルはなんとも衣理先生らしい。

自分磨きとは"進化"

「自分磨きを続け、本当の意味での美しさを持つ女性の集大成は"佇まい"に表れると思うんです」と、衣理先生。パーフェクトビューティーな衣理先生も、外見と内面を磨き上げ、優しくゆっくり年齢を重ねながら、そんな凛とした存在感ある女性へと進化を続けていく。

私の流儀はコレ!

1 注射は自分で行う

将来な施術のひとつであるヒアルロン酸注射注入。自分自身にも自らの手で行っている。ちなみに、まつ毛のケアはエクステをしていても使えるイースペシャルのまつ毛美容液「ドラマティカル アイラッシュ トリプル アクション」で。

2 スキンケアは自身が研究開発した「イースペシャル」

スキンケアのモットーはシングルケア。肌を叩いたり、こすったりせず、肌に優しく押し込むのが美肌の秘訣。2011年2月1日に発売される新製品ピーリング2品「マイルド ドクター ピールa」、「マイルド ドクター ピールb」。

わたしの 女磨きイズム

7時●起床、入浴
7時40分●子どもの朝食作り
自分自身の朝食はヨーグルト、カットフルーツ、野菜ジュース、紅茶
8時半●出勤準備
9時●メールや書類などのチェック
10時●診療業務
19時●帰宅、夕食作り
20時●夕食
入浴前に翌日のスケジュールをメモに書いて整理
21時半●入浴
DVDや音楽を楽しむ
23時●就寝
休日は子どもと過ごす
ときには美容院やネイルサロンで自分磨き

Eri Katagiri

自分自身へのコンプレックスから医師を目指し、美容皮膚科・内科医に。2004年に衣理クリニック表参道を開院。また一方ではフランス・ブルゴーニュでシュバリエの称号を取得する、多才な才色兼備。

スタイリングやヘアメイクも自分自身で行うパーフェクトビューティーな衣理先生。趣味はお料理で、美食家・ワイン通としても知られている。そのエレガントなライフスタイルは現代女性の憧れの的でもある。

3 香りはシャネルNO.5

香りはストライクゾーンが狭く、めったに気に入るものに出会えないが、一度気に入ったものに巡り会えたらずっと使い続けるのが衣理主義。シャネルのNO.5は好みの香りで、バスラインとボディーパウダー&クリームを愛用している。

4 ドリンクも美の味方!!

ワイン通の衣理先生。オンの日の夜はワインと同じ電知で作られたノンアルコール飲料「私の休日」を、就寝前には音楽を聴きながらサンタ・マリア・ノヴェッラのハーブリキュール「マルケルメス」や「ローザー」を嗜む。

5 ザクロのバスソルトで温まる

バスタイム＝働く女性のリセットタイム。リセットこそが仕事に集中でき、充実した人生を送るコツという。サンタ・マリア・ノヴェッラのバスソルト「ザクロ」は香りに癒され、衣理先生がずっと使い続けている定番バスアイテム。